

# 園だより

No. 1

R3年4月

大沢幼稚園園長 長友 六月

TEL (762) 4389 (代)

FAX (762) 4386

<http://www.ohsawa.ednet.jp/>

緊急連絡先 080-2344-7595

## ご入園・ご進級 おめでとうございます

我々は、かつて経験をしたことがない時代の中を生きています。「時間に追われ人間的なふれあいが少なくなってきた」と生き方を問うことはあっても、「生きる」こと自体を問われることはなかった……。こんな時こそ、「どう生きるべきか」我々が生きる意味を問い直す時がきています。人間にとって最も大切な相手を思いやる心は、「人と人とのふれあい」「人と自然とのふれあい」の中から育まれるものだというこの意味を今一度問い直し、“ようちえん”は子ども達の心のよりどころになっていくことに全力を傾けます。

この新型コロナウイルス感染症に対応するため、今まで以上に世の中は変わっていきます。というよりは、変わらざるを得ない状況に追い込まれています。これまでは、価値観、技術、すべての物が新しいものに造りかえられていくと言っても言い過ぎではないような時代でしたが、この先の未来は、10倍速、20倍速で進んでいく時代です。戸惑いと心配を感じますが、思い切って、気持ちを切り替えていくことが大事だと思います。“人のほんとうの心”泣いたり、笑ったり、美しいものに感動し、醜いものに嫌悪を抱く、ことの善悪をわきまえるのは、やはり人の心でどんな時代であろうと不変の真理だと考えます。

人の心と共に変わらないのは、春のおとずれ、鳥のさえずり……。大自然です。季節であり、四季の変化です。自然は不変であり、自然を破壊すれば、必ず自らにその罰がやってきます。

人と向き合い、自然と向き合い、そして自分と向き合うのが幼稚園であり、自然を感じる人のこころ。その関わりを何よりも大事にして教育・保育にあたります。

### 大沢幼稚園の教育方針



- 元気で健やかな体を育てる
- 自由で伸びやかな心を育てる
- 明るく穏やかな思いを育てる

そして、大沢幼稚園の保育方針は、指示・命令・禁止をなるべく控えた「待ちの保育」を行います。子どもにとって大人の存在（親・教師）は、まず安心感を与える存在です。放任的な育て方や指示や命令を与えすぎる育て方は、自主性が伸びていきません。子どもが伸びるタイミング、子どもが本当の意味で必要としているそ

のタイミングに必要な環境を整える。大人（保育者）は子どもの発想や空想に耳をかたむけ、寄り添いながら子どもの豊かな想像力と創造性を育てる。このことで、将来にわたる“自分らしく生きる力”が育つと考えます。

これらの教育方針ならびに保育方針を胸に一丸となって保育にあたる所存でありますので皆様方のご理解とご協力をお願い致します。

“強くたくましい心と優しい心”しなやかな人間育成を大沢幼稚園は目指していきます。

大沢幼稚園 園長 長友 六月

## 園のスタッフ紹介 園長 長友 六月

主任	子育て相談	菱山智恵美	
副主任	通園バス 園庶務	松田 淳	
幼児指導副主任 乳児指導副主任	教育計画立案・指導	内川絵美 大貫由希子	
全体フリー	支援コーディネーター	井上幸恵	
ゆり		角田雪乃	
すみれ		樋口詩織	
ばら	学年主任	恩田祥孝	
さくら	学年主任	八木三輪子	
たんぽぽ		本山美羽	
もも		猪股明日香	志村ひろみ
いちご	学年主任	太田千尋	杉内郁美
りんご	小俣美由紀・田口璃々子		興治加奈子
ちょうちょ（満3） みつばち（2歳児）	◎先崎華子 ◎鈴木由奈 ◎片野敦美 ○芹澤菊野 ○福山靖子 ○仲松まどか ○池脇由実	○山崎優子	
りす組	片野敦美 ・ 山崎優子		
元気のもり （子育て支援）	0.1.2.3.才児年齢別 活動	山崎優子 海野康子	
事務	中村 環	調理&事務	山口愛里
おにぎり号	立原信一	バス添乗	佐藤真奈香
やさい号	大貫清夫	バス添乗	山下愛絵
もりぞう号	穂山 洋		
子育てサポーター	中村ひさゑ		
環境整備員（清掃）	佐野光子	勝 洋子	

## 「いざ、という時に備えて」

幼稚園では、避難訓練を月に一回程度行っています。日ごろの備えがあったからこそ、大地震でもパニックになることはありませんでした。訓練では、地震と火災を想定した訓練を行います。いつ起こるかわからないものですので、一斉活動中・自由遊び中・バスの運行時間中など、子どもが安全に避難できることを目的として実施しています。

園では、4つの約束を子どもとしています。

① さない ② しらない ③ やべらない ④ どらない

お家でも、災害時にどのようにするか話し合ってください。

## お迎え訓練の実施について

幼稚園では、お迎え訓練は行ってきていません。東日本大震災の時には、バスは運行できず、保護者の方が迎えに来るまで園で待機をしました。園では、停電による、電話、信号などのライフラインがなくなった場合（安全にバスの運行ができないと判断した場合）、親御さんが迎えに来るまで園でお預かりすることになっています。そのような災害時に備え、各自でお迎え訓練をして頂きたいと思えます。送りやお迎えの時に家から幼稚園までを自転車や徒歩で安全を確認しながらの各自でのお迎え訓練をお願いします。各自でのお迎え訓練を行いましたら、担任に提出してください。5月中には行うようにしてください。何らかの事情がある場合はご相談ください。

----- き り と り -----

大沢幼稚園長殿

お迎え訓練を 月 日 に行いましたので、お届けします。

クラス

氏名

保護者名

<訓練方法>

徒歩

自転車

その他

所要時間

\_\_\_\_\_